



消防119

ねっといちいちきゅう
Net119

緊急通報システムの運用開始について

11月1日から、Net119の運用が開始されます。Net119は、携帯電話やスマートフォンなどからインターネット回線を利用して音声によらない119番通報を行うことができるサービスです。利用対象者は、聴覚や言語機能に障がいがあるなど、音声による119番通報が困難な方で、大垣消防組合が管轄する地域（大垣市（上石津地域を除く）・神戸町・輪之内町・安八町・池田町）に在住または通勤もしくは通学している方のほか、消防長が特に必要があると認める方です。

問い合わせ

担当 大垣消防組合消防本部 消防指令課通信係

☎ 87・0119 FAX 87・1516

メールアドレス syouboushrei@ogaki-syoubou.or.jp

ホームページ <https://www.ogaki-syoubou.or.jp/>

登録の流れ



①最寄りの消防署で申請書を受け取る。または、大垣消防組合のホームページから、申請書をダウンロードする。
<https://www.ogaki-syoubou.or.jp/>



②申請書に必要な事項を記入し、消防本部消防指令課まで提出する。

- ※必須項目
 - ・氏名／ふりがな
 - ・性別
 - ・生年月日
 - ・住所ほか
- ※任意項目
 - ・よく行く場所
 - ・緊急連絡先ほか



③登録完了
通報用 URL、ID/ パスワードがメールで届く。

※詳しくは大垣消防組合のホームページをご確認ください。

9月1日、大垣消防組合が「ホワイトシャッター事業」に参画しました

協賛企業も公募中！

目的

本事業は、限られた予算の中で、頻発する災害、高齢化社会に伴う救急出動などに対応しなければならぬ消防の力になりたい。そのような想いの企業の支援を、より効果的かつ効率的に、安心・安全を守る消防・救急・防災活動や啓発に繋げることが目的です。

事業運営者

一般社団法人 PFI 開発支援機が本事業を運営しています。

PFI (Private Finance Initiative) とは、

民間の資金やノウハウを活用して、より効率的で質の高い公共サービスを実現する手段のことです。民間の立場から積極的に公共サービスのサポートを行っていくことで、よりよい地域の暮らしが実現できるのではないかと考え、その可能性に挑戦しています。

事業内容

この活動は、誰もが安心して暮らせる、地域を創るをミッションに掲げ、防災支援における官民連携のまったく新しい仕組みです。消防車のシャッター部分に賛同企業のロゴを掲載、各自治体には消防活動に必要な機材が寄付されます。

協賛企業の公募

9月1日本事業の始動にあたり、協賛企業を公募しています。

問い合わせ

ホワイトシャッタープロジェクト

<https://white-shutter.co.jp/inquiry/>

大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO! 1、2

消防情報テレホンサービス ☎0180-995-012

消火器について

皆さんの自宅には消火器はありますか？消火器にも耐用年数があります。製造から10年が製造使用期限となっています。使用期限内でも設置場所によっては底が錆びていることもあるので、自宅の消火器を確認してみましょう。また、昨年の10月1日に小規模飲食店への消火器設置が義務となりました。今までは面積によって設置義務がない飲食店もありましたが、現在は火を使用するすべての飲食店に消火器の設置が必要となりました。ガスこんろを設置してある飲食店は消火器が店舗にあるか確認してください。ただし、次の装置があれば消火器の設置は免除されます。

- ①調理油過熱防止装置
- ②自動消火装置
- ③その他の危険な状態の発生の防止および発生時における被害を軽減する安全機能を有する装置（例：圧力感知安全装置）

池田町火災・救急件数

令和2年8月31日現在

区分	2020年分		2019年分		
	8月分	累計	8月分	累計	
火災件数	0件	2件	1件	3件	
救急件数	出動件数	76件	529件	97件	582件
	搬送人数	76人	508人	94人	562人